



平成30年度学校経営・運営ビジョン

＜指導の重点＞

- 教員の指導力のさらなる向上
- 複式特性を生かした授業の充実
- 授業における個に応じた指導の工夫
- 個に応じた特別支援教育の充実
- 体力の実態把握と運動の日常化
- 土湯温泉町に密着した学習の推進
- 家庭学習の充実と読書の習慣化
- 交流学習の一層の推進
- 基本的生活習慣の指導と徹底
- 学校教育でもっと育てたい力
 - ・ 相手の立場を考え行動できる力
 - ・ 自分の思いを表現する力
 - ・ 人と積極的にかかわる力

教育目標

心身ともにたくましく
人間性豊かな子どもの育成

- 思いやりのある子
- 自ら学ぶ子
- 心身ともにたくましい子

＜学校像＞

- 信頼される学校
- 共同・協働・協同する学校
- 楽しく学び、安全な学校
- 家庭や地域とともにある学校

＜教師像＞

- わかる、できる授業をめざす教師
- 子どもの将来を考える教師
- 保護者や地域に信頼される教師
- 子どもの可能性を伸ばす教師

＜児童像＞

- 元気よくあいさつする子ども
- 進んで学習や運動に取り組む子ども
- 自分の思いを豊かに表現する子ども
- たくましく人とかかわる子ども

重点目標(努力目標)

＜よりよく生きる心の醸成＞

- ◇ 自他のよさを理解し、相手の立場を考え行動できる勇気と思いやりのあるやさしい心を育てる。

－勇気とやさしさ－

やさしく

＜確かな学力の確立＞

- ◇ 学校生活全体を通して、思いや考えを論理的に美しく表現できる力を育成する。

－つながりのある美しい表現－

美しく

＜体力・運動能力の向上＞

- ◇ 全力で体を動かせる強い体、全力で自分を出せるたくましさ身に付けさせる。

－強さとたくましさ－

強く

具体的実践事項

- (1) あいさつの主体的な実践
 - ・ 相手を見て、誰にでも自然にあいさつができるようにさせる。
- (2) 道徳の授業の充実
 - ・ 自他理解、実践意欲を重視した道徳の授業を展開する。
- (3) 心を育てる教育の推進
 - ・ 生命尊重、思いやり、感謝の心を大切にさせる。
- (4) 全校活動や縦割り活動の充実
 - ・ 助け合ったり、協力したりすることのよさを感じさせる。
- (5) ボランティア活動等の推進
 - ・ 気づきを大切にし、進んで取り組む態度を育む。
- (6) 互いに認め合える学級経営
 - ・ 授業、朝や帰りの会等で、自分や友達のよさに気付かせる。
- (7) 友達との人間関係の構築
 - ・ 公正な判断や相手を思いやる言動がとれるようにさせる。

具体的実践事項

- (1) 基礎基本の確実な定着
 - ・ めあてとまとめの板書やノート指導を徹底する。
- (2) わかる、できる授業の展開
 - ・ 児童一人一人に応じた手立ての準備と指導の工夫をする。
- (3) 豊かな表現力の育成
 - ・ 思いや考えを論理的に美しく表現させる。
- (4) 読書の習慣化
 - ・ 読書タイム等を利用して読書の習慣化を図る。
- (5) 漢字・計算コンテストの実施
 - ・ 基礎学力テスト等を実施し、自信をもたせる指導をする。
- (6) 地域に密着した学習の推進
 - ・ 生活科や総合学習を通して地域のよさを知る指導を行う。
- (7) 家庭学習の習慣化
 - ・ 保護者と連携し、自主的な学習の習慣化を図る。
- (8) 特別支援教育の充実
 - ・ 教育的ニーズの把握と校内支援体制の充実を図る。

具体的実践事項

- (1) 基本的生活習慣の確立
 - ・ 学校生活のきまりや家庭生活について指導する。
- (2) 命の尊さの日常的な指導
 - ・ 全ての学習場面を通して、命の尊さについて指導する。
- (3) 安全指導の徹底
 - ・ 危険な場所を理解させ、安全に登下校させる。
- (4) 体育の授業の充実
 - ・ 体力推進計画に基づき、運動能力の向上に努める。
- (5) 運動に親しむ環境づくり
 - ・ 継続的な運動と目標をもった記録会を計画的に実施する。
- (6) 人とかかわる力の向上
 - ・ 様々な交流を通して、自己表出できる力を育てる。
- (7) 健康・体力の自己管理
 - ・ 『自分手帳』により健康・運動・食生活への関心を高めさせる。
- (8) 粘り強く取り組む姿勢の確立
 - ・ 目標をもち、最後まで粘り強く取り組ませる。

学校のエデュケーション活動を支えるもの

- 心の安定のある温かい家庭
- 家庭や地域の協力・支援
- 規則正しい生活習慣